2025年度　創薬科学科（4年制）カリキュラム・マップ(1年生)　　卒業に必要な単位数　125単位

※ 選択必修科目（選必）
＊ 選択科目（選択）

カリキュラムナンバー　　各科目のナンバーリングは、**『分類記号－開講学年－段階記号－通し番号（学年別）』** で構成されています。
段階を踏んで学べるように科目を配置しておりますので、参考にしてください。

分類記号
- GE （General Education）：教養系教育科目
- LA （Language）：語学教育科目
- IS （Information Science］：情報系教育科目
- PH （Physics）：物理系薬学科目
- CH （Chemistry）：化学系薬学科目
- BI （Biology）：生物系薬学科目
- CO （Pharmacology）：薬理系薬学科目
- PC （Pharmaceutics）：薬剤系薬学科目
- CL （Clinical Pharmacy）：臨床系薬学科目
- CP （Comprehensive Pharmacy）：薬学全般科目（複数分類にまたがる科目を含む）

段階記号
- i ：導入（基礎的な科目）
- ii ：展開（基礎科目を受けて開講する科目）
- iii ：先進（その分類における発展的な科目）

学科目	1年次	2年次	3年次	4年次
英語 10.5単位	LA-1-ｉ-01 英語リーディング・ライティングA LA-1-ｉ-02 英語リーディング・ライティングB LA-1-ｉ-03 英語リスニング・スピーキング LA-1-ｉ-04 英語プレゼンテーション	LA-2-ii-01 医療・薬学英語ＩA LA-2-ii-02 医療・薬学英語ＩB	LA-3-iii-01 医療・薬学英語ⅡA LA-3-iii-02 医療・薬学英語ⅡB	
教養 4.5単位	詳細欄参照 ※A欧州の言語と風土 他	詳細欄参照 ※B日本の伝統文化と医療 他 ※C医療社会論 他		
情報系 8単位	IS-1-ｉ-01 ビジネスソフトウエアの基礎と応用 IS-1-ｉ-02 AI時代のデータサイエンスと倫理	IS-2-ii-02 情報解析のためのプログラミング演習 IS-2-ii-01 データサイエンスの理解と応用	IS-3-iii-01 データサイエンスと医療(仮)	IS-4-iii-01 バイオスタティスティクス
社会 3.5単位	CP-1-ｉ-01 薬学の心構え CP-1-ｉ-06 薬学人のキャリアデザイン		CP-3-ii-02 社会と薬学Ⅰ CP-3-ii-03 薬事と行政	
薬学研究と実習 11単位	CP-1-ｉ-07 早期体験学習 CP-1-ｉ-03 研究入門 CP-1-ｉ-04 研究倫理 PH-1-ｉ-04 物理系実習Ⅰ CH-1-ｉ-05 化学系実習Ⅰ BI-1-ｉ-05 生物系実習Ⅰ	CP-2-ii-03 研究の現場 PH-2-ii-03 物理系実習Ⅱ CH-2-ii-03 化学系実習Ⅱ BI-2-ii-05 生物系実習Ⅱ CO-2-ｉ-01 生物系実習Ⅲ		
薬剤・製剤 5単位			PC-3-ｉ-01 製剤化のサイエンスⅠ PC-3-ii-01 製剤化のサイエンスⅡ PC-3-ii-03 放射線応用学	PC-4-iii-01 医薬品開発と生産のながれ
物理系 7.5単位	PH-1-ｉ-01 薬学基礎の数学・物理学 PH-1-ｉ-02 物理化学 PH-1-ｉ-03 分析化学Ⅰ	PH-2-ii-02 分析化学Ⅱ PH-2-iii-01 臨床分析の基礎と応用		
有機系 14.5単位	CH-1-ｉ-01 薬学基礎の化学・生物学 CH-1-ｉ-02 有機化学Ⅰ CH-1-ｉ-03 有機化学Ⅱ CH-1-ｉ-04 天然資源Ⅰ	CH-2-ii-01 有機化学Ⅲ CH-2-ii-02 有機化学Ⅳ CH-2-ii-04 天然資源Ⅱ	CH-3-iii-01 生物有機化学 CH-3-iii-02 構造解析学A CH-3-iii-03 構造解析学B	CH-4-iii-01 創薬化学

『人と文化』科目の詳細

- GE-1-ｉ-03 ※A欧州の言語と風土
- GE-1-ｉ-04 ※Aコミュニケーション概論
- GE-1-ｉ-05 ※A倫理学概論
- GE-1-ｉ-06 ※A西洋文明の形成と展開
- GE-1-ｉ-07 ※A政治と医療
- GE-1-ｉ-08 ※A医療心理学
- GE-1-ｉ-09 ※A医療に隣接する社会分析
- GE-1-ｉ-10 ※Aスポーツ実技
- GE-1-ｉ-11 ※A医療コミュニケーション学
- GE-2-ｉ-01 ※B日本の伝統文化と医療
- GE-2-ｉ-02 ※B西洋医学の源流と文化
- GE-2-ｉ-03 ※B現代社会と薬学
- GE-2-ｉ-04 ※Bジェンダー論
- GE-2-ｉ-05 ※B心理学ゼミナール
- GE-2-ｉ-06 ※B東洋の文化と芸術
- GE-2-ｉ-07 ※B体育実技
- GE-2-ｉ-08 ※B世界の統合医療とメディカルアロマテラピー
- GE-2-ｉ-16 ※B有用植物の歴史と応用
- GE-2-ｉ-17 ※B数式・化学式組版プログラミング
- GE-2-ｉ-09 ※C医療社会論
- GE-2-ｉ-10 ※C生命倫理
- GE-2-ｉ-11 ※C教育学ゼミナール
- GE-2-ｉ-12 ※C法学ゼミナール
- GE-2-ｉ-13 ※C心の科学
- GE-2-ｉ-14 ※Cスポーツ科学
- GE-2-ｉ-15 ※C生活環境と科学
- GE-2-ｉ-18 ※Cヘルスコミュニケーション学ゼミナール
- GE-2-ｉ-19 ※C薬品物性基礎論
- GE-3-ｉ-01 ※Dエコロジー論
- GE-3-ｉ-02 ※D法学概論
- GE-3-ｉ-03 ※D素粒子と放射線医療
- GE-3-ｉ-04 ※D人間の発達
- GE-3-ｉ-05 ※Dスポーツセラピー
- GE-3-ｉ-06 ※D線形理論の医療への応用
- GE-3-ｉ-07 ※D有用植物の歴史と応用

生物系 9単位	BI-1-ⅰ-01　生化学Ⅰ BI-1-ⅰ-02　生化学Ⅱ BI-1-ⅰ-03　機能形態学	BI-2-ⅱ-02　細胞生物学 BI-2-ⅱ-03　免疫学	BI-3-ⅲ-01　分子生物学	
薬理系 9.5単位	CO-1-ⅰ-01　医療薬学導入科目 CO-1-ⅰ-02　薬理学Ⅰ	CO-2-ⅱ-01　薬理学Ⅱ PC-2-ⅰ-01　薬物動態Ⅰ CL-2-ⅰ-03　薬物治療概論	PC-3-ⅱ-02　薬物動態Ⅱ	（科目名未定）
衛生系 7単位		BI-2-ⅰ-01　衛生薬学導入科目 BI-2-ⅱ-01　微生物学 BI-2-ⅱ-04　衛生学Ⅰ	BI-3-ⅲ-01　衛生学Ⅱ BI-3-ⅲ-02　衛生学Ⅲ BI-3-ⅲ-03　食品学特論	
医療系・レギュラトリーサイエンス 3単位		PC-2-ⅰ-02　レギュラトリーサイエンス概論	PH-3-ⅱ-01　医薬品評価レギュラトリーサイエンス	CL-4-ⅲ-06　治験 CL-4-ⅲ-07　医療保険概論
創薬・品質保証 4単位	CP-1-ⅰ-08　医療ヘルスマネジメントⅠ	CP-2-ⅱ-06　医療ヘルスマネジメントⅡ CP-2-ⅱ-07　創薬研究・開発の現場	CP-3-ⅲ-02　医薬品等に係る規制調和と国際基準 CP-3-ⅲ-03　医薬品開発戦略論 CP-3-ⅲ-04　最新創薬サイエンス CP-3-ⅲ-05　計算科学による創薬	
選択科目 3単位		CP-2-ⅱ-08　＊学外体験学習		CP-4-ⅱ-04　＊海外応用研修
特別実習 25単位			CP-3-ⅱ-05　創薬科学特別実習Ⅰ	CP-4-ⅲ-03　創薬科学特別実習Ⅱ
修得すべき単位数	34単位（必修32.5、選必1.5）	35.5単位（必修32.5、選必3）	30.5単位（必修30.5）	22単位（必修22）
		2～4年の間に修得すべき単位数3単位(選択3単位)		

2025年度　創薬科学科（4年制）カリキュラム・マップ(2年生)　　卒業に必要な単位数　125単位

※ 選択必修科目（選必）
＊ 選択科目（選択）

カリキュラムナンバー　　各科目のナンバーリングは、**『分類記号－開講学年－段階記号－通し番号（学年別）』** で構成されています。
段階を踏んで学べるように科目を配置しておりますので、参考にしてください。

分類記号

GE	(General Education)	：教養系教育科目
LA	(Language)	：語学教育科目
IS	(Information Science]	：情報系教育科目
PH	(Physics)	：物理系薬学科目
CH	(Chemistry)	：化学系薬学科目
BI	(Biology)	：生物系薬学科目
CO	(Pharmacology)	：薬理系薬学科目
PC	(Pharmaceutics)	：薬剤系薬学科目
CL	(Clinical Pharmacy)	：臨床系薬学科目
CP	(Comprehensive Pharmacy)	：薬学全般科目（複数分類にまたがる科目を含む）

段階記号

ⅰ ：導入（基礎的な科目）
ⅱ ：展開（基礎科目を受けて開講する科目）
ⅲ ：先進（その分類における発展的な科目）

学科目	1年次	2年次	3年次	4年次
英語 10.5単位	LA-1-ⅰ-01 英語リーディング・ライティングA LA-1-ⅰ-02 英語リーディング・ライティングB LA-1-ⅰ-03 英語リスニング・スピーキング LA-1-ⅰ-04 英語プレゼンテーション	LA-2-ⅱ-01 医療・薬学英語ⅠA LA-2-ⅱ-02 医療・薬学英語ⅠB	LA-3-ⅲ-01 医療・薬学英語ⅡA LA-3-ⅲ-02 医療・薬学英語ⅡB	
教養 4.5単位	詳細欄参照 ※A欧州の言語と風土 他	詳細欄参照 ※B日本の伝統文化と医療 他 ※C医療社会論 他		
情報系 8単位	IS-1-ⅰ-01 情報科学演習 IS-1-ⅰ-02 情報科学と情報倫理	IS-2-ⅱ-02 情報解析のためのプログラミング演習 IS-2-ⅱ-01 データサイエンスの理解と応用	IS-3-ⅲ-01 データサイエンスと医療(仮)	IS-4-ⅲ-01 バイオスタティスティクス
社会 3.5単位	CP-1-ⅰ-01 薬学の心構え CP-1-ⅰ-06 薬学人のキャリアデザイン		CP-3-ⅱ-02 社会と薬学Ⅰ CP-3-ⅱ-03 薬事と行政	
薬学研究と実習 11単位	CP-1-ⅰ-07 早期体験学習 CP-1-ⅰ-03 研究入門 CP-1-ⅰ-04 研究倫理 PH-1-ⅰ-04 物理系実習Ⅰ CH-1-ⅰ-05 化学系実習Ⅰ BI-1-ⅰ-05 生物系実習Ⅰ	CP-2-ⅱ-03 研究の現場 PH-2-ⅱ-03 物理系実習Ⅱ CH-2-ⅱ-03 化学系実習Ⅱ BI-2-ⅱ-05 生物系実習Ⅱ CO-2-ⅰ-01 生物系実習Ⅲ		
薬剤・製剤 5単位			PC-3-ⅰ-01 製剤化のサイエンスⅠ PC-3-ⅱ-01 製剤化のサイエンスⅡ PC-3-ⅱ-03 放射線応用学	PC-4-ⅲ-01 医薬品開発と生産のながれ
物理系 7.5単位	PH-1-ⅰ-01 薬学基礎の数学・物理学 PH-1-ⅰ-02 物理化学 PH-1-ⅰ-03 分析化学Ⅰ	PH-2-ⅱ-02 分析化学Ⅱ PH-2-ⅲ-01 臨床分析の基礎と応用		
有機系 14.5単位	CH-1-ⅰ-01 薬学基礎の化学・生物学 CH-1-ⅰ-02 有機化学Ⅰ CH-1-ⅰ-03 有機化学Ⅱ CH-1-ⅰ-04 天然資源Ⅰ	CH-2-ⅱ-01 有機化学Ⅲ CH-2-ⅱ-02 有機化学Ⅳ CH-2-ⅱ-04 天然資源Ⅱ	CH-3-ⅲ-01 生物有機化学 CH-3-ⅲ-02 構造解析学A CH-3-ⅲ-03 構造解析学B	CH-4-ⅲ-01 創薬化学

『人と文化』科目の詳細

- GE-1-ⅰ-03 ※A欧州の言語と風土
- GE-1-ⅰ-04 ※Aコミュニケーション概論
- GE-1-ⅰ-05 ※A倫理学概論
- GE-1-ⅰ-06 ※A西洋文明の形成と展開
- GE-1-ⅰ-07 ※A政治と医療
- GE-1-ⅰ-08 ※A医療心理学
- GE-1-ⅰ-09 ※A医療に隣接する社会分析
- GE-1-ⅰ-10 ※Aスポーツ実技
- GE-1-ⅰ-11 ※A医療コミュニケーション学
- GE-2-ⅰ-01 ※B日本の伝統文化と医療
- GE-2-ⅰ-02 ※B西洋医学の源流と文化
- GE-2-ⅰ-03 ※B現代社会と薬学
- GE-2-ⅰ-04 ※Bジェンダー論
- GE-2-ⅰ-05 ※B心理学ゼミナール
- GE-2-ⅰ-06 ※B東洋の文化と芸術
- GE-2-ⅰ-07 ※B体育実技
- GE-2-ⅰ-08 ※B世界の統合医療とメディカルアロマテラピー
- GE-2-ⅰ-16 ※B有用植物の歴史と応用
- GE-2-ⅰ-17 ※B数式・化学式組版プログラミング
- GE-2-ⅰ-09 ※C医療社会論
- GE-2-ⅰ-10 ※C生命倫理
- GE-2-ⅰ-11 ※C教育学ゼミナール
- GE-2-ⅰ-12 ※C法学ゼミナール
- GE-2-ⅰ-13 ※C心の科学
- GE-2-ⅰ-14 ※Cスポーツ科学
- GE-2-ⅰ-15 ※C生活環境と科学
- GE-2-ⅰ-18 ※Cヘルスコミュニケーション学ゼミナール
- GE-2-ⅰ-19 ※C薬品物性基礎論
- GE-3-ⅰ-01 ※Dエコロジー論
- GE-3-ⅰ-02 ※D法学概論
- GE-3-ⅰ-03 ※D素粒子と放射線医療
- GE-3-ⅰ-04 ※D人間の発達
- GE-3-ⅰ-05 ※Dスポーツセラピー
- GE-3-ⅰ-06 ※D線形理論の医療への応用
- GE-3-ⅰ-07 ※D有用植物の歴史と応用

生物系 9単位	BI-1-ⅰ-01　生化学Ⅰ BI-1-ⅰ-02　生化学Ⅱ BI-1-ⅰ-03　機能形態学	BI-2-ⅱ-02　細胞生物学 BI-2-ⅱ-03　免疫学	BI-3-ⅲ-01　分子生物学	
薬理系 9.5単位	CO-1-ⅰ-01　医療薬学導入科目 CO-1-ⅰ-02　薬理学Ⅰ	CO-2-ⅱ-01　薬理学Ⅱ PC-2-ⅰ-01　薬物動態Ⅰ CL-2-ⅰ-03　薬物治療概論	PC-3-ⅱ-02　薬物動態Ⅱ	（科目名未定）
衛生系 7単位		BI-2-ⅰ-01　衛生薬学導入科目 BI-2-ⅱ-01　微生物学 BI-2-ⅱ-04　衛生学Ⅰ	BI-3-ⅲ-01　衛生学Ⅱ BI-3-ⅲ-02　衛生学Ⅲ BI-3-ⅲ-03　食品学特論	
医療系・レギュラトリーサイエンス 3単位		PC-2-ⅰ-02　レギュラトリーサイエンス概論	PH-3-ⅱ-01　医薬品評価レギュラトリーサイエンス	CL-4-ⅲ-06　治験 CL-4-ⅲ-07　医療保険概論
創薬・品質保証 4単位	CP-1-ⅰ-08　医療ヘルスマネジメントⅠ	CP-2-ⅱ-06　医療ヘルスマネジメントⅡ CP-2-ⅱ-07　創薬研究・開発の現場	CP-3-ⅲ-02　医薬品等に係る規制調和と国際基準 CP-3-ⅲ-03　医薬品開発戦略論 CP-3-ⅲ-04　最新創薬サイエンス CP-3-ⅲ-05　計算科学による創薬	
選択科目 3単位		CP-2-ⅱ-08　＊学外体験学習		CP-4-ⅱ-04　＊海外応用研修
特別実習 25単位			CP-3-ⅱ-05　創薬科学特別実習Ⅰ	CP-4-ⅲ-03　創薬科学特別実習Ⅱ
修得すべき単位数	34単位（必修32.5、選必1.5）	35.5単位（必修32.5、選必3）	30.5単位（必修30.5）	22単位（必修22）

2～4年の間に修得すべき単位数3単位(選択3単位)

2025年度　創薬科学科(1・2年生）ディプロマ・ポリシー対応表／実務経験のある教員担当科目

ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

創薬科学科は「薬学の基礎として生命・健康を科学し、医薬品や食品等の開発・品質保証に携わる人材を育成する」という教育目的を達成するために、次に掲げる4つの資質を身に付け、所定の単位を修得した学生に対して卒業を認定し、学士（薬科学）の学位を授与する。

1.豊かな生活を送るための文化や自然に関する知識と、生命・健康を科学するためのコミュニケーション力、プレゼンテーション力、情報処理力を獲得する。

2.医薬品や食品等の開発や品質保証の専門家として求められる自己管理力、チームワーク力、倫理観、社会的責任感を修得する。

3. 医薬品や食品等の開発や品質保証の専門家として活躍するために必要な研究遂行能力と課題発見・問題解決能力、さらには生涯にわたって主体的に学習しようという意志をもつ。

4. 医薬品や食品等の開発や品質保証に必要となる知識と技術を身に付ける。

○:該当する
△:一部該当する

薬学準備教育科目　（26.5単位）　　●:実務経験のある教員担当科目

学科目	科目名	単位数	開講	ﾎﾟﾘｼｰ1	ﾎﾟﾘｼｰ2	ﾎﾟﾘｼｰ3	ﾎﾟﾘｼｰ4	実務経験
英語	英語リーディング・ライティングA	1.5	1年前期	○				
	英語リーディング・ライティングB	1.5	1年後期	○				
	英語リスニング・スピーキング	1.5	1年前期	○				
	英語プレゼンテーション	1	1年後期	○				
	医療・薬学英語ＩA	1.5	2年前期	○				
	医療・薬学英語ＩB	1.5	2年後期	○				
	医療・薬学英語ⅡA	1	3年前期	○				
	医療・薬学英語ⅡB	1	3年後期	○				
教養	A欧州の言語と風土	1.5	1年後期	○				
	Aコミュニケーション概論	1.5	1年後期	○				
	A倫理学概論	1.5	1年後期	○				
	A西洋文明の形成と展開	1.5	1年後期	○				
	A政治と医療	1.5	1年後期	○				
	A医療心理学	1.5	1年後期	○				
	A医療に隣接する社会分析	1.5	1年後期	○				●
	Aスポーツ実技	1.5	1年後期	○				
	A医療コミュニケーション学	1.5	1年後期	○	○	△		
	B日本の伝統文化と医療	1.5	2年前期	○	△			
	B西洋医学の源流と文化	1.5	2年前期	○				
	B世界の統合医療とメディカルアロマテラピー	1.5	2年前期	○				
	B現代社会と薬学	1.5	2年前期	○				
	Bジェンダー論	1.5	2年前期	○				
	B心理学ゼミナール	1.5	2年前期	○				
	B東洋の文化と芸術	1.5	2年前期	○				
	B体育実技	1.5	2年前期	○				
	B有用植物の歴史と応用	1.5	2年前期	○				
	B数式・化学式組版プログラミング	1.5	2年前期	○				
	C医療社会論	1.5	2年後期	○				
	C生命倫理	1.5	2年後期	○		△		
	C教育学ゼミナール	1.5	2年後期	○				
	C法学ゼミナール	1.5	2年後期	○				
	C心の科学	1.5	2年後期	○				
	Cスポーツ科学	1.5	2年後期	○				
	C生活環境と科学	1.5	2年後期	○	○	○	△	

学科目	科目名	単位数	開講	ポリシー1	ポリシー2	ポリシー3	ポリシー4	実務経験
教養	Cヘルスコミュニケーション学ゼミナール	1.5	2年後期	○	○	○		
	C薬品物性基礎論	1.5	2年後期	○				
情報系	ビジネスソフトウエアの基礎と応用(1年生)	0.5	1年前期					
	AI時代のデータサイエンスと倫理(1年生)	1.5	1年後期					
	情報科学演習(2年生)	0.5	1年前期	○		△		
	情報科学と情報倫理(2年生)	1.5	1年後期	○				
	情報解析のためのプログラミング演習	1.5	2年前期	○				
	データサイエンスの理解と応用	1.5	2年後期	○	○			
	データサイエンスと医療(仮)	1.5	3年前期	○				
	バイオスタティスティクス	1.5	4年前期	○				●
社会	薬学の心構え	1	1年前期		○			●
	薬学人のキャリアデザイン	0.5	1年後期		○			●
	薬事と行政	0.5	3年前期	○	○			
	社会と薬学	1.5	3年後期		○			

薬学専門教育科目 （98.5単位）

学科目	科目名	単位数	開講	ポリシー1	ポリシー2	ポリシー3	ポリシー4	実務経験
薬学研究と実習	早期体験学習	0.5	1年前期			○		
	研究入門	1	1年前期	○	○	○		
	研究倫理	1.5	1年後期		○	○		
	研究の現場	1.5	2年前期			○		
	物理系実習Ⅰ	(1)	1年	○	○	○		
	物理系実習Ⅱ	(1)	2年前期	○	○	○		
	化学系実習Ⅰ	(1)	1年	○	○	○		
	化学系実習Ⅱ	(1)	2年前期	○	○	○		
	生物系実習Ⅰ	(1)	1年	○	○	○		
	生物系実習Ⅱ	(1)	2年前期		○	○		
	生物系実習Ⅲ	(1)	2年後期		○	○		
薬剤・製剤	製剤化のサイエンスⅠ	1.5	3年前期			○		
	製剤化のサイエンスⅡ	1.5	3年後期			○		
	医薬品開発と生産のながれ	1.5	4年前期			○		
	放射線応用学	0.5	3年前期			○		
物理系	薬学基礎の数学・物理学	1.5	1年前期			○		
	物理化学	1.5	1年後期			○	○	
	分析化学Ⅰ	1.5	1年後期			○		
	分析化学Ⅱ	1.5	2年前期			○	○	
	臨床分析の基礎と応用	1.5	2年後期			○	○	
有機系	薬学基礎の化学・生物学	1.5	1年前期	○		○		
	有機化学Ⅰ	1.5	1年前期	○		○		
	有機化学Ⅱ	1.5	1年後期	○		○		
	有機化学Ⅲ	1.5	2年前期	△	△	○		
	有機化学Ⅳ	1.5	2年後期	○	○	○		
	天然資源Ⅰ	1.5	1年前期	△		○	○	
	天然資源Ⅱ	1.5	2年前期		○	○		
	生物有機化学	1.5	3年後期			○		
	創薬化学	1.5	4年前期				○	
	構造解析学A	0.5	3年後期			○		
	構造解析学B	0.5	3年後期			○		
生物系	生化学Ⅰ	1.5	1年前期			○		
	生化学Ⅱ	1.5	1年後期		○	○		
	機能形態学	1.5	1年前期	△		○	○	

学科目	科目名	単位数	開講	ﾎﾟﾘｼｰ1	ﾎﾟﾘｼｰ2	ﾎﾟﾘｼｰ3	ﾎﾟﾘｼｰ4	実務経験
生物系	細胞生物学	1.5	2年前期			○		
	免疫学	1.5	2年後期			○		
	分子生物学	1.5	3年前期			○		
薬理系	医療薬学導入科目	0.5	1年前期			○		●
	薬理学Ⅰ	1.5	1年後期		○	○		
	薬理学Ⅱ	1.5	2年前期			○		
	薬物動態Ⅰ	1.5	2年後期			○		
	薬物動態Ⅱ	1.5	3年前期			○		
	(科目名未定)	1.5	4年前期				○	
	薬物治療概論	1.5	2年後期			○		●
衛生系	衛生薬学導入科目	0.5	2年前期				○	
	微生物学	1.5	2年前期	○			○	
	衛生学Ⅰ	1.5	2年後期				○	
	衛生学Ⅱ	1.5	3年前期				○	
	衛生学Ⅲ	1.5	3年後期				○	
	食品学特論	0.5	3年前期				○	
医療系・	レギュラトリーサイエンス概論	1.5	2年後期		○		○	●
レギュラトリサイエンス	医薬品評価レギュラトリーサイエンス	0.5	3年前期				○	●
	治験	0.5	4年前期				○	●
	医療保険概論	0.5	4年前期				○	●
創薬・品質保証	医療ヘルスマネジメントⅠ	0.5	1年前期	○	△		○	
	医療ヘルスマネジメントⅡ	1	2年後期	△	△		○	
	創薬研究・開発の現場	0.5	2年後期		○		○	
	医薬品等に係る規制調和と国際基準	0.5	3年後期				○	
	医薬品開発戦略論	0.5	3年後期				○	
	最新創薬サイエンス	0.5	3年後期				○	
	計算科学による創薬	0.5	3年後期				○	
選択科目	学外体験学習	4	2年前期			○		●
	海外応用研修	3	4年前期			○		
特別実習	創薬科学特別実習Ⅰ	(10)	3年			○		
	創薬科学特別実習Ⅱ	(15)	4年			○		

2025年度　創薬科学科　カリキュラムツリー(1年生)

DP1
豊かな生活を送るための文化や自然に関する知識と、生命・健康を科学するためのコミュニケーション力、プレゼンテーション力、情報処理力を獲得する。

DP2
医薬品や食品等の開発や品質保証の専門家として求められる自己管理力、チームワーク力、倫理観、社会的責任感を修得する。

DP3
医薬品や食品等の開発や品質保証の専門家として活躍するために必要な研究遂行能力と課題発見・問題解決能力、さらには生涯にわたって主体的に学習しようという意志をもつ。

DP4
医薬品や食品等の開発や品質保証に必要となる知識と技術を身に付ける。

英語	教養	情報系	社会	実習科目	薬剤・製剤	物理系科目	有機系科目	生物系科目	薬理系科目	衛生系科目	医療系科目レギュラトリーサイエンス	創薬・品質保証科目

医薬品、保健機能食品開発、化粧品、医療機器の研究部門、品質管理部門、公的試験研究機関、薬事・食品行政に関わる官公庁、CRO等への展開

4年

- 情報系：DP1 ▶バイオスタティスティクス
- 実習科目：DP3 ▶創薬科学特別実習Ⅱ ▶海外応用研修※選択
- 薬剤・製剤：DP3 ▶医薬品開発と生産のながれ
- 有機系科目：DP3 DP4 ▶創薬化学
- 薬理系科目：DP3 DP4 ▶(科目名未定)
- 医療系科目レギュラトリーサイエンス：DP4 ▶治験 ▶医療保健概論

3年

- 英語：DP1 ▶医療・薬学英語ⅡA ▶医療・薬学英語ⅡB
- 情報系：DP1 ▶データサイエンスと医療(仮)
- 社会：DP2 ▶社会と薬学
- 社会：DP1 DP2 ▶薬事と行政
- 実習科目：▶創薬科学特別実習Ⅰ
- 薬剤・製剤：DP3 ▶製剤化のサイエンスⅠ ▶製剤化のサイエンスⅡ ▶放射線応用学
- 有機系科目：DP3 ▶生物有機化学 ▶構造解析学A ▶構造解析学B
- 生物系科目：DP3 ▶分子生物学
- 薬理系科目：DP3 ▶薬物動態Ⅱ
- 衛生系科目：DP4 ▶衛生学Ⅱ ▶衛生学Ⅲ ▶食品学概論
- 医療系科目レギュラトリーサイエンス：DP4 ▶医薬品評価 レギュラトリーサイエンス
- 創薬・品質保証科目：DP4 ▶最新創薬サイエンス ▶計算科学による創薬 ▶医薬品等に関わる規制調和と国際標準 ▶医薬品開発戦略概論

2年

- 英語：DP1 ▶医療・薬学英語ⅠA ▶医療・薬学英語ⅠB
- 教養：DP1 ▶人と文化B ▶人と文化C
- 情報系：DP1 ▶データサイエンスの理解と応用 ▶情報解析のためのプログラミング演習
- 実習科目：DP3 ▶生物系実習Ⅲ
- 実習科目：DP3 ▶物理系実習Ⅱ ▶化学系実習Ⅱ ▶生物系実習Ⅱ ▶研究の現場 ▶学外体験学習※選択
- 物理系科目：DP3 ▶分析化学Ⅱ ▶臨床分析の基礎と応用
- 有機系科目：DP3 ▶有機化学Ⅲ ▶有機化学Ⅳ ▶天然資源Ⅱ
- 生物系科目：DP3 ▶細胞生物学 ▶免疫学
- 薬理系科目：DP3 ▶薬理学Ⅱ ▶薬物動態Ⅰ ▶薬物治療概論
- 衛生系科目：DP3 DP4 ▶微生物学
- 衛生系科目：DP4 ▶衛生薬学導入科目 ▶衛生学Ⅰ
- 医療系科目レギュラトリーサイエンス：DP4 ▶レギュラトリーサイエンス概論
- 創薬・品質保証科目：DP4 ▶医療ヘルスマネジメントⅡ
- 創薬・品質保証科目：DP2 DP4 ▶創薬研究・開発の現場

1年

- 英語：DP1 ▶英語リーディング・ライティングB ▶英語プレゼンテーション
- 英語：DP1 ▶英語リーディング・ライティングA ▶英語リスニング・スピーキング
- 教養：DP1 ▶人と文化A
- 情報系：DP1 ▶AI時代のデータサイエンスと倫理
- 情報系：DP1 ▶ビジネスソフトウエアの基礎と応用
- 社会：DP2 ▶薬学の心構え ▶薬学人のキャリアデザイン
- 実習科目：DP3 ▶物理系実習Ⅰ ▶化学系実習Ⅰ ▶生物系実習Ⅰ
- 実習科目：DP2 DP3 ▶研究倫理
- 実習科目：DP3 ▶研究入門 ▶早期体験学習
- 物理系科目：DP3 ▶物理化学 ▶分析化学Ⅰ
- 物理系科目：DP3 ▶薬学基礎の数学・物理学
- 有機系科目：DP3 ▶有機化学Ⅰ ▶有機化学Ⅱ ▶天然資源Ⅰ
- 有機系科目：DP3 ▶薬学基礎の化学・生物学
- 生物系科目：DP3 ▶生化学Ⅰ ▶生化学Ⅱ ▶機能形態学
- 薬理系科目：DP3 ▶薬理学Ⅰ
- 薬理系科目：DP3 ▶医療薬学導入科目
- 創薬・品質保証科目：DP4 ▶医療ヘルスマネジメントⅠ

本カリキュラムは変更となる可能性がございます

2025年度　創薬科学科　カリキュラムツリー(2年生)

DP1
豊かな生活を送るための文化や自然に関する知識と、生命・健康を科学するためのコミュニケーション力、プレゼンテーション力、情報処理力を獲得する。

DP2
医薬品や食品等の開発や品質保証の専門家として求められる自己管理力、チームワーク力、倫理観、社会的責任感を修得する。

DP3
医薬品や食品等の開発や品質保証の専門家として活躍するために必要な研究遂行能力と課題発見・問題解決能力、さらには生涯にわたって主体的に学習しようという意志をもつ。

DP4
医薬品や食品等の開発や品質保証に必要となる知識と技術を身に付ける。

英語	教養	情報系	社会	実習科目	薬剤・製剤	物理系科目	有機系科目	生物系科目	薬理系科目	衛生系科目	医療系科目レギュラトリーサイエンス	創薬・品質保証科目

医薬品、保健機能食品開発、化粧品、医療機器の研究部門、品質管理部門、公的試験研究機関、薬事・食品行政に関わる官公庁、CRO等への展開

4年

- 情報系：DP1 ▶バイオスタティスティクス
- 実習科目：DP3 ▶創薬科学特別実習Ⅱ ▶海外応用研修※選択
- 薬剤・製剤：DP3 ▶医薬品開発と生産のながれ
- 有機系科目：DP3 DP4 ▶創薬化学
- 薬理系科目：DP3 DP4 ▶(科目名未定)
- 医療系科目レギュラトリーサイエンス：DP4 ▶治験 ▶医療保健概論

3年

- 英語：DP1 ▶医療・薬学英語ⅡA ▶医療・薬学英語ⅡB
- 情報系：DP1 ▶データサイエンスと医療(仮)
- 社会：DP2 ▶社会と薬学
- 社会：DP1 DP2 ▶薬事と行政
- 実習科目：▶創薬科学特別実習Ⅰ
- 薬剤・製剤：DP3 ▶製剤化のサイエンスⅠ ▶製剤化のサイエンスⅡ ▶放射線応用学
- 有機系科目：DP3 ▶生物有機化学 ▶構造解析学A ▶構造解析学B
- 生物系科目：DP3 ▶分子生物学
- 薬理系科目：DP3 ▶薬物動態Ⅱ
- 衛生系科目：DP4 ▶衛生学Ⅱ ▶衛生学Ⅲ ▶食品学概論
- 医療系科目レギュラトリーサイエンス：DP4 ▶医薬品評価 レギュラトリーサイエンス
- 創薬・品質保証科目：DP4 ▶最新創薬サイエンス ▶計算科学による創薬 ▶医薬品等に関わる規制調和と国際標準 ▶医薬品開発戦略概論

2年

- 英語：DP1 ▶医療・薬学英語ⅠA ▶医療・薬学英語ⅠB
- 教養：DP1 ▶人と文化B ▶人と文化C
- 情報系：DP1 ▶データサイエンスの理解と応用 ▶情報解析のためのプログラミング演習
- 実習科目：DP3 ▶生物系実習Ⅲ
- 実習科目：DP3 ▶物理系実習Ⅱ ▶化学系実習Ⅱ ▶生物系実習Ⅱ ▶研究の現場 ▶学外体験学習※選択
- 物理系科目：DP3 ▶分析化学Ⅱ ▶臨床分析の基礎と応用
- 有機系科目：DP3 ▶有機化学Ⅲ ▶有機化学Ⅳ ▶天然資源Ⅱ
- 生物系科目：DP3 ▶細胞生物学 ▶免疫学
- 薬理系科目：DP3 ▶薬理学Ⅱ ▶薬物動態Ⅰ ▶薬物治療概論
- 衛生系科目：DP3 DP4 ▶微生物学
- 衛生系科目：DP4 ▶衛生薬学導入科目 ▶衛生学Ⅰ
- 医療系科目レギュラトリーサイエンス：DP4 ▶レギュラトリーサイエンス概論
- 創薬・品質保証科目：DP4 ▶医療ヘルスマネジメントⅡ
- 創薬・品質保証科目：DP2 DP4 ▶創薬研究・開発の現場

1年

- 英語：DP1 ▶英語リーディング・ライティングB ▶英語プレゼンテーション
- 英語：DP1 ▶英語リーディング・ライティングA ▶英語リスニング・スピーキング
- 教養：DP1 ▶人と文化A
- 情報系：DP1 ▶情報科学と情報倫理
- 情報系：DP1 ▶情報科学演習
- 社会：DP2 ▶薬学の心構え ▶薬学人のキャリアデザイン
- 実習科目：DP3 ▶物理系実習Ⅰ ▶化学系実習Ⅰ ▶生物系実習Ⅰ
- 実習科目：DP2 DP3 ▶研究倫理
- 実習科目：DP3 ▶研究入門 ▶早期体験学習
- 物理系科目：DP3 ▶物理化学 ▶分析化学Ⅰ
- 物理系科目：DP3 ▶薬学基礎の数学・物理学
- 有機系科目：DP3 ▶有機化学Ⅰ ▶有機化学Ⅱ ▶天然資源Ⅰ
- 有機系科目：DP3 ▶薬学基礎の化学・生物学
- 生物系科目：DP3 ▶生化学Ⅰ ▶生化学Ⅱ ▶機能形態学
- 薬理系科目：DP3 ▶薬理学Ⅰ
- 薬理系科目：DP3 ▶医療薬学導入科目
- 創薬・品質保証科目：DP4 ▶医療ヘルスマネジメントⅠ

本カリキュラムは変更となる可能性がございます